



第2回代表者会議を行います！

10月8日(土)10:00～ あしすと 3階 講習室

学童保育の利用者数は全国で107万人に達し(2016年9月 全国学童保育連絡協議会発表)、その必要性が広く認知されています。政府も2018年度までに120万人に定員を増やす方針を発表して設置に力を入れようとしていますが、一方で入所できていない待機児童が1万5800人あまりに上ることも発表されました。地域によっては、90人の定員に対して170もの児童が詰め込まれていた(大阪府堺市)り、指導員が確保できないなどの問題も浮上しています。

春日部市でも、政府のガイドラインで適正規模とされる「1施設あたり40名程度」という規模が守られている施設はほとんどなく、多くの児童クラブが大規模化しています。指導員の不足も深刻であり、採用した指導員が短期間で辞めてしまうケースが多発しています。

春日部の学童保育の現状を把握し、保育環境を少しでも改善するために、市に対して要望する内容をみんなで考えたいと思います。

「学童保育の今」毎日新聞が特集記事!!

毎日新聞が8月31日から3日連続で「学童保育の今」と題した記事を掲載。現状の問題点と展望を紹介しました。

<掲載日とタイトル>

- 8/31 利用者急増、施設追い付かず
- 9/1 「全児童対策」生活の場遠く
- 9/2 「より良い環境」求め民間へ

ニーズの高まりに対し、国も自治体も施設の拡充に力を入れようとしているものの、一方で予算の不足や人材の不足などのため、保育環境については決して良い方向に行っているとは言えないという内容です。高額な民間学童でなければ充実した環境に子供を預けられないのか？ 保育にも格差が広がっている現状も見え隠れします。

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 ホームページ

<http://gakudou.kids.coocan.jp/>

「春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会」で検索してください！

事務局 090-3312-5682 kadoi@ltj.co.jp 土井